



大阪ガス

蓄熱式パネルヒーター

取扱説明書

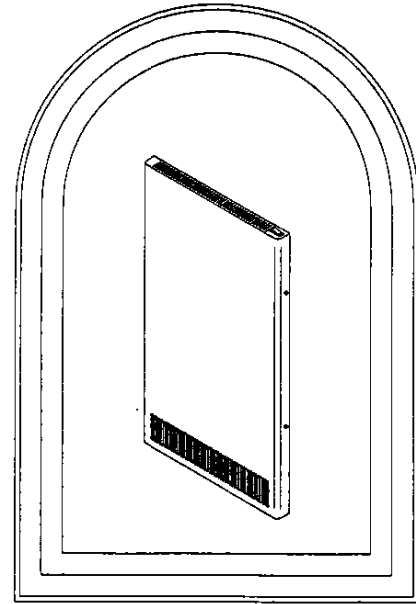
49-842型

保証書付

本社ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号

大阪支社	Ⓞ560	大阪市西区千代崎3-2-95	電話	大阪	06(586)3200
南部支社	Ⓞ569	堺市住吉権町2-2-19	電話	堺	0722(36)1131
北部支社	Ⓞ569	高槻市藤の島町39-6	電話	高槻	0728(71)0951
東部支社	Ⓞ578	東大阪市扇塚2-3-17	電話	河内	0279(62)1131
兵庫事業本部	Ⓞ850	神戸市中央区東川崎1-8-2	電話	神戸	078(360)3100
京都支社	Ⓞ600	京都市下京区中堂時裏田町1	電話	京都	075(811)7381
奈良支社	Ⓞ831	奈良市学園北2-4-1	電話	奈良	0742(44)1111
和歌山支社	Ⓞ640	和歌山市本町1-5	電話	和歌山	0734(31)2481
兵庫西支社	Ⓞ570	姫路市神園町4-8	電話	姫路	0792(85)2221
豊岡支社	Ⓞ668	豊岡市三坂町6-57	電話	豊岡	0798(23)2221
滋賀支社	Ⓞ525	草津市西大路町5-34	電話	草津	0775(82)5311
滋賀東支社	Ⓞ522	彦根市大東町12-11	電話	彦根	0749(22)3131
本社・ガスビルサービスセンター	Ⓞ541	大阪市中央区平野町4-1-2	電話	大阪	06(202)2221

大阪ガス株式会社



- ・ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ・別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。
- ・もし、「取扱説明書」を紛失された場合は、お買い求めの販売店もしくは、指定のメンテナンス会社にご相談ください。

ごあいさつ

このたびは、大塚ガス蓄熱式パネルヒーターをお求めいただきまして、ありがとうございました。

別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保存してください。

本商品の特徴・機能

この蓄熱式パネルヒーターは、自然対流と低温輻射によるトイレ専用のパネルヒーターで寒い時期の暖房によりトイレを快適にするものです。

しかも温水循環式のため、安全にお使いいただけます。

熱をたくわえる蓄熱式ですので、24時間連続運転をおすすめします。

もくじ

安全上のご注意	1
特に注意していただきたいこと	2～4
各部のなまえと寸法	5
ご使用方法	6
お手入れのしかた	6
故障かな？と思ったら	7
仕様	8
保証・サービス	9

安全上のご注意

※ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「危険」「警告」「注意」の3つに区分しています。

いずれも安全に関する重要な内容なので、必ず守ってください。

危険：人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。

警告：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

注意：人が傷害を負う可能性および物の損害のみの発生が想定される内容。

絵表示の例



△記号は、危険・警告・注意を促す内容があることを告げるものです。

図の中や近傍に具体的な内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。

図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

特に注意していただきたいこと

⚠ 危険

やけどに注意

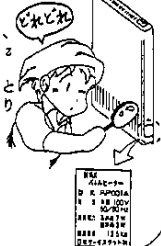
本体カバーを取り外したり、カバー内部に手を入れたりしない。
やけどケガの原因になります。
特に小さいお子様にはまわりの方が十分注意してください。



⚠ 警告

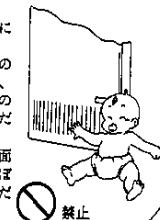
銘板、使用電源の確認

電源はAC100V、50Hzまたは60Hz用です。
他の電源で使用すると火災、感電の原因になります。



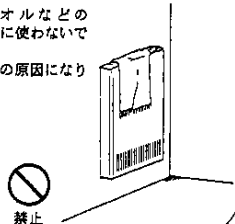
長時間にわたりカバー表面を身体や動植物に直接当てない

「低温やけど」の原因になります。
特に体方のない病氣の方、乳幼児、お子様、お年寄りには、まわりの方が十分注意してください。
また、動植物に直接表面に触れると悪影響を及ぼしますので避けてください。



トイレ暖房以外の目的に使用しない

衣類やタオルなどの乾燥、加熱に使わないでください。
感電や火災の原因になります。

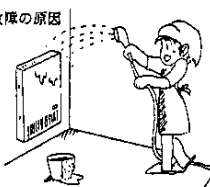


禁止

⚠ 警告

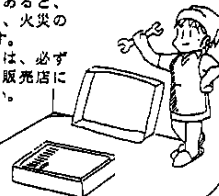
本体に、お湯や水をかけたり、濡れた手でさわったりしない

感電や機器の故障の原因になります。



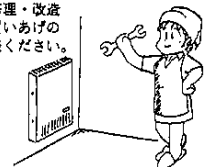
自分で設置工事をしてはいけない

工事に不備があると、水漏れや感電、火災の原因になります。
工事については、必ずお買いあげの販売店にご相談ください。



自分で移動再設置、分解・修理改造はしない

移動再設置や修理・改造する場合はお買いあげの販売店にご相談ください。

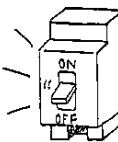


異常なとき（こげ臭いなど）は運転を中止し、電源ブレーカーをOFFにするか電源プラグを抜く

異常のまま運転を続けると感電や火災の原因になります。
お買いあげの販売店または指定のメンテ会社にご相談ください。



電源ブレーカーをOFFにする。
電源プラグを抜く。



⚠ 注意

アースが正しく接地されているか確認する

アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電路のアース線には接続しないでください。
アースが不完全な場合は感電することがあります。



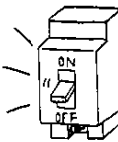
アースを確認する。

旅行などで長時間使用しない場合は、電源ブレーカーをOFFにする

絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になることがあります。



電源ブレーカーをOFFにする。



⚠ 注意

感電に注意



電源プラグは、ぬれた手でさわらないでください。感電の原因になります。



電源プラグは確実に

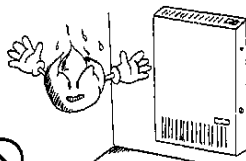


電源プラグは、ほこりが付着していないか確認しガタつきのないように根元まで確実に差し込んでください。ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。



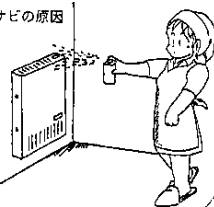
火気を近づけない

火災や故障の原因になります。



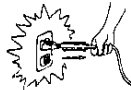
本体に防カビ剤、殺虫剤などをふきかけない

火災や故障、サビの原因になります。



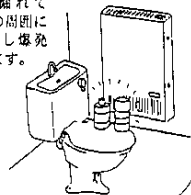
抜き差しはコードを持って引っぱらない

電源プラグの抜き差しはプラグを持っておこなってください。コードを持って抜くと芯線の一部が断線して、発熱、火災の原因になります。

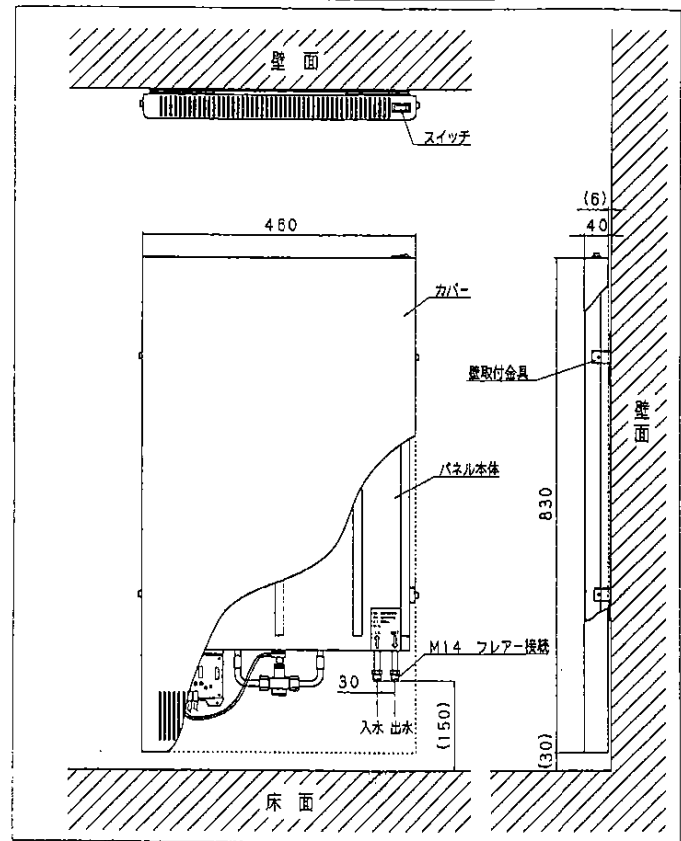


可燃性ガスを近くに置かない

万一、ガスが漏れてパネルヒーターの周囲に溜まると、発火し爆発する原因になります。



各部のなまえと寸法

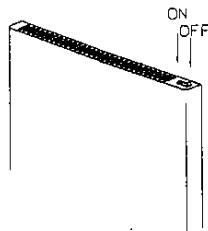


ご使用方法

準備: ガスセントラルヒーティングの熱源機を運転状態にします。
パネルヒーターの電源が接続されていることを確認してください。

運転: パネルヒーターのスイッチをONにします。
この時スイッチのランプが点灯しているかご確認ください。

停止: パネルヒーターのスイッチをOFFにします。
この時スイッチのランプが消灯しているかご確認ください。



お手入れのしかた

- ・安全のために必ず運転を停止して電源プラグを抜いてからおこなってください。
- ・運転を停止しても、パネルヒーターには余熱が残っていますので完全にきめてからお手入れしてください。
- ・ゴミ、ホコリなどは、そうじ機を使って吸い取るか、かたくしぼったぞうきんなどでふいてください。
- ・ベンジン、シンナー、洗剤などは、カバー表面をいためますのでご使用にならないでください。



故障かな?と思ったら

・次のことを調べてください。

現象	点検事項
・全く暖まらない時は	<ul style="list-style-type: none"> ・停電ではありませんか? ・スイッチが点灯していますか? ・電源プラグが抜けていませんか? ・元電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか? ・熱源機が運転していますか? ・水漏れがおきていませんか?
・暖まりかたが少ない時は	<ul style="list-style-type: none"> ・蓄熱式パネルヒーターにタオル等が掛かっていますか? ・窓が開いていませんか?

故障の原因は運転方法や取り付けにあり得ます

現象	理由
・スイッチを入れてもすぐに暖まらない。	<ul style="list-style-type: none"> ・蓄熱式パネルヒーターのバルブが開くまでしばらくかかります。 ・蓄熱式パネルヒーターが暖まるまでにしばらくかかります。
・スイッチを切ってもパネル表面が暖かい場合。	<ul style="list-style-type: none"> ・スイッチを切った状態で室内温度が下がった場合機器保護のため、凍結防止機能が動作しています。
・スイッチを切っても温水が止まらない場合。	<ul style="list-style-type: none"> ・蓄熱時にスイッチを切っても蓄熱動作が終了するまで温水は止まりません。(約9~10分)

(蓄熱式ですので、24時間連続運転をおすすめします。)

- ・トイレの室内が暑すぎると感じた時は、スイッチをOFFにしてください。
- ・なお異常のある時や、お判りにならない時は、お買上げの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。決して、お客様自身で修理しないでください。思わぬ事故につながる場合があります。

仕 様

保証・サービス

項 目	内 容	
名 品 名	蓄熱式パネルヒーター (48-842型)	
メーカ番号	RP001A	
暖房能力	室温18℃の時	0.145kW (125kcal/h)
	(温水温度80℃の場合) 室温12℃の時	0.157kW (135kcal/h)
標準循環温水流量 (ℓ/min)	1.5~2.0	
外形寸法	幅 (mm)	450
	奥行き (mm)	46 (撤取付け金具を含む)
	高さ (mm)	830
重 量 (kg)	13.5	
接 統	水 源	信号線入りベアチューブ (標準7A)
	電 源	AC100V 50/60Hz
消費電力 (W)	蓄熱時 7W以下 放熱時 3W以下	
表示機能	ネオン管 (電源ランプ)	
室温調節	機能なし	
本体温度調節 (ボックス表面温度検出)	サーミスター検知により熱動弁出力、信号線出力をON-OFF (50℃以下でON、65℃以上でOFF)	
暖房温水開閉弁	内蔵熱動弁	
	價 号 線	E-CON発停対応 (2芯)
凍結防止機能 (ボックス表面温度検出)	運転スイッチOFF時、サーミスター検知により熱動弁を開閉 (8℃以下で開、20℃以上で閉)	
保有水量 (ℓ)	0.55	
損失水頭	流量1.5ℓ/minの時	1.2mℓH
	流量2.0ℓ/minの時	1.9mℓH
最高使用圧力	0.5MPa (5.1kgf/cm ²) (但し、差圧0.1MPa (1kgf/cm ²) 以内)	
適用温水温度 (℃)	70~90	
表面温度 (℃)	約40~55 (温水温度80℃の場合)	
設置方式	壁掛け型	
配管接続口	M14フレアナット接続 (端末替接続アダプター・7A×M14が必要)	
アース線端子	アース線接続はM4×0.7 (接続用のアース線が必要)	

・保証書…内容のご確認と保存のお願い

必ず「お買上げ店名、無料修理期間」などの記載内容をお読めになり、保証内容などをよくお読みいただき、この取扱説明書とともに大切に保管願います。

・保証期間…2年間

正常なご使用状態でこの期間内に万一故障を生じた場合には、保証書記載事項に基づき「無料修理」いたします。

・修理を依頼される前に

この取扱説明書をよくお読みのうえ、7ページの表に従って再度点検してください。なお異常があるときは、保証書をお示しのうえ、指定のメンテナンス会社、もしくは大阪ガス支社へご連絡ください。

・ご不明な点は

お買い求めの販売店へ相談ください。